						61					
講義名	憲法		г	授業	形態	その他	します。六法は必要ありません。				
		開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3 時限			超且細力	OST NAISES OF CIU.				
担当教員	大芝 理穂										
		単位数 2 履修	開始年次 1年生	ナンバリング・コ ード	BA109						
題と概要						ı					
主題:周りの人 概要・日本国憲	にも伝えたくなるような憲法15話 法の基本原理を概観し、個別の人権が現実の政治や社会、日常 テキストを参照しながら、学説や裁判例を補足し、受講生の皆	は生活のなかでどのように扱われて	「いるかについて講義する	また 国会 内閣 裁判所といっ	た国の政治機構や地方自治などに	授業計画	**	2017			
ついても扱う。	マールを参照しながら、学説や裁判例を補足し、受講生の皆	皆さんと考えながら授業を進めるこ	とを心掛ける。	CACCE MAN PAINT CO. 1	CEO MAIL MIN (PE) TAIL & CIC	第1回: 予習 復習	悪法の関係を持ち、 一直の関係を持ち、 一直のの関係を持ち、 一直のの関係を持ち、 一直のの関係を持ち、 一直のの関係を持ち、 一直のの関	.ノいて。 に出席する。(120分) や権利とはどういうものだったか説	月できるようしておく。(120分)	
						第2回: 予習 復習	人権とは何か 人権の享有主体、法の下の平等について。 キストを表現読し、どの条文が関係するのか憲法や法律を引い 機器機関を憲書と、機器もの実に関係することを発展を発展します。	てみる。(120分)			
						第3回:	技業終起を持ちらい。 意法に書かれていない事柄は人権と呼べるの デキストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引い	なこを参考に採りてみる。(120万) か。 1てみる。(120分)			
						復習 第 4 回 : 予習	授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事 思想・良心の自由 日のみ、おが代に関する訴訟を題材に考え	などを参考に探してみる。(120分) る。			
						第5回: 第5回:	リーストーストーストース というスタース (1975年) リース (1975年)	になる。(120万) などを参考に探してみる。(120分) ような問題があるか。			
						予習 復習	テキストを熟読し、どの条文が関係するのか憲法や法律を引 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事	てみる。(120分) などを参考に探してみる。(120分)			
達目標						第6回: 予習 復習	投業(鉄地) 中等し、保護(大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	.Jinで。 でみる。(120分) などを参考に探してみる。(120分)			
	基本的な知識を取得し、解釈の方法や裁判例の読み方を身につ	Oけることができるようになる。				第 7 回: 予習 復習	刑事手続、犯罪者の権利 適正手続、裁判員裁判、死刑制度な キストを熟読し、どの条文が関係するの表演や法律を引 機器機関を高さし、機器の空に関係することを対関係を解明を	:どについて。 てみる。(120分) なども余字に探してみる。(120分)			
・人権に関する基本的な知識を取得し、解邪の方法や親邦例の読み方を身につけることができるようになる。 ・最後・内閣・発射所・地方自然とは、国地時のの設定が動く性的な意理することができるようになる。 ・現実の政治や社会、日常生活における人権の扱いをめぐり、自らの力で問題を果見し、解決や改善のための方向性を示すことができるようになる。 - 上記の身につけた知識を描述できるようになる。						第8回:	技業は超されている。 経済的自由 経済的自由の歴史や実際の判例について。 デキストを熟読し、どの条文が関係するのか憲法や法律を引い	なこを参考に採りてみる。(120万) Iでみる。(120分)			
						復習 第 9 回 予習	接続の 第一次 を表示的 日本の歴史や実際の判例を デース」トを熟読し、どの奈文が関係するのが憲法や法律を引し 投業課題を両者し、授業内容に関係ありことなのか。 生存権、人間らしく生きるとはどういうことなのか。 チャイストを熟読し、どの条文が関係するのが憲法や法律を引し	などを参考に探してみる。(120分) アみる (120分)			
						予習 復習 第11回	教育と自己決定権 教育を受ける権利は、どのような状態が保 テキストを熟読し、どの条文が関係するのか憲法や法律を引い 授業課題を再考し、授業外の目がそうな問題を新聞記事 受機権 「新学の業務・とは何なのか	にみる。(120分) などを参考に探してみる。(120分)			
						第11回 予習 復習	以来報告。 野労の要がある。 デーキで、本語のでは、 デーキで、大きないでは、 野野のでは、 、 野野のでは、 、 野野のでは、 、 野野のでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	てみる。(120分) などを参考に探してみる。(120分)			
						第12回 予習 復習	参政権・国会・地方自治 民主主義のあるべき姿や、立憲主義 テキストを熟読し、どの条文が関係するのか憲法や法律を引い (120分)	との関係について。 でみる。(120分)			
出課題						第13回	(1207) 同議判所 行政権とは何か、司法権とは何か、 テキストを熟読し、どの家文が関係するのが憲法や法律を刊定 実業課題を再考し、授業科容に関係もりそうな問題を新聞起事 原本工作を表現し、世界の家立の報告を表現を引き、 デキストを表現し、どの家文が関係さるのか憲法権を引き 授業課題を再考し、どの家文が関係さるのか憲法権を引き 授業課題を再考し、との家文が開係まりそうな問題を新聞記事 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	てみる。(120分)			
	受業直後に、授業内容をふまえた小レポート(レスポンを使用	用)を実施します。				復習 第14回 予習	授業課題を再考し、授業内容に関係ありそつな問題を新聞記事 平和主義 平和主義や平和的生存権に関する学説や判例を確認 テキストを熟読し、どの各立が関係するのか憲法や法律を引し	などを参考に採してみる。(120分) !し、日常生活との関係などを考える。 アみス (120分)			
						復習 第15回 予習	授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事 天皇 - 天皇が憲法上どのような存在であるか、現実に問題とな	などを参考に探してみる。(120分) っていることについて。			
						少省 復習	テキストを黙読し、どの余义が関係するのが憲法や法律を51k 授業課題を再考し、授業内容に関係ありそうな問題を新聞記事	(こかる。(120分) などを参考に探してみる。(120分)			
関(レポー	トや小テスト等)に対するフィードバックの方法						*/¬!				
						塔娄取角					
	答は、次回授業冒頭で解説します。授業後に個別の質問にも応	なじます。					§ (アクティブ・ラーニング) ア: PBL (課題解決型学習)		イ:反転授業(知識習得の	要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授	業形態)
	答は、次回授業冒頭で解説します。授業後に個別の質問にも応	δじます。 -							イ:反転授業(知識習得の エ:グループワーク	要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授	業形態)
	答は、次回授業冒頭で解説します。授業後に個別の質問にも反	おじます。					ア:PBL(課題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション				業形態)
	答は、次回授業冒頭で解説します。 授業後に個別の質問にも反	るじます。					ア:PBL(課題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート	当しない場合)	エ:グループワーク		業形態)
	答は、次回授業冒頭で解説します。授業後に個別の質問にも反	5じます。					ア:PBL(課題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該	当しない場合)	エ:グループワーク		業形態)
	答は、次回授業習頭で解説します。授業後に個別の質問にも反	5じます 。				卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解						卒業認定	ア:PBL(課題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解	答は、次回授業習頭で解説します。授業後に個別の質問にも反 では、次回授業習頭で解説します。授業後に個別の質問にも反 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業習頭で解説します。 では、次回授業 では、次回授業 では、次回授業 では、次回授業 では、次回受験を では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では、から、のを では では、のを では では では では では では では では では では		6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解			6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解			6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解			6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解			6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解			6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解			6			卒業認定	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 <u>ア</u> (価の <u>基準</u> 学期末試験:授業 提出課題:授業	第内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内容をいは授業直後に、授業内容を小まえた小レポートを実施		6			卒業認定意法は、参	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 そ:学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の脅格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本が がら解析が定案化作業を行けます。かなさんの後患力・紛り見を作る方です。本調発を通して、上記のような力が与につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認定を選択しています。	ア: PBL (課題解決型学習) ウ: ディスカッション、ディベート オ: ブレゼンテーション キ: その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 モ: 学位授与の方針と当該授業科目の関連		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	第内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内容をいは授業直後に、授業内容を小まえた小レポートを実施	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認定意法は、参	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 そ:学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の脅格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本が がら解析が定案化作業を行けます。かなさんの後患力・紛り見を作る方です。本調発を通して、上記のような力が与につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認定を選択しています。	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 そ:学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の脅格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本が がら解析が定案化作業を行けます。かなさんの後患力・紛り見を作る方です。本調発を通して、上記のような力が与につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認定を選択しています。	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 そ:学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の脅格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本が がら解析が定案化作業を行けます。かなさんの後患力・紛り見を作る方です。本調発を通して、上記のような力が与につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認定を選択しています。	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 そ:学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の脅格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本が がら解析が定案化作業を行けます。かなさんの後患力・紛り見を作る方です。本調発を通して、上記のような力が与につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認証は 憲は自分の 取方向 なし。 実務経経	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 そ:学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の脅格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本が がら解析が定案化作業を行けます。かなさんの後患力・紛り見を作る方です。本調発を通して、上記のような力が与につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認証 悪法ははは 自分の証 双方向初 なし。	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レポートの解 中価の基準 学明末試験:授業 提出課題:授業	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認証は 憲は自分の 取方向 なし。 実務経経	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レボートの解解 小レボートの 種情の 基準 学問は 調整 ・授業 大さると では の を は の の の の の の の の の の の の の	葉内容を踏まえた論述形式の試験を行います。 実施が難しい場合ないは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 のあるいは授業直後に、授業内容をかまえた小レポートを実施 での注意・助音他	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%		気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認証は 憲は自分の 取方向 なし。 実務経経	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レボートの解 学師の基準 学問は試験:授業 学出議題:授業 を受います。 を受います。 が対することであった。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	標内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内あるいは授業直後に、授業内容を示まえた小レポートを実施 での注意・助害他 とと試験で点数を取ることで、単位を取得し憲法を理解できる さましょう。	総合はレポートに変更します。50% 信します。50%	,の、授業を受けようという	気持ちがもっとも重要です。受講	着のみなさんのご協力が必要です	卒業認証は 憲は自分の 取方向 なし。 実務経経	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レボートの解 学価の基準 学期は練生:授業 機関業共に受受 関発共にできること が対象 が対象 が対象 が対象 が対象 が対象 が対象 が対象	標内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内あるいは授業直後に、授業内容を示まえた小レポートを実施 での注意・助害他 とと試験で点数を取ることで、単位を取得し憲法を理解できる さましょう。	機合はレポートに変更します。50% します。50%	,の、授業を受けようという			卒業認証は 憲は自分の 取方向 なし。 実務経経	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レボートの解解 学期は練選: 授業	標内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内あるいは授業直後に、授業内容を示まえた小レポートを実施 での注意・助害他 とと試験で点数を取ることで、単位を取得し憲法を理解できる さましょう。	機合はレポートに変更します。50% します。50%	,の、授業を受けようという			卒業認ははは自分の見 悪法はは自分の見 なし。	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レボートの解 学価の基準 学期は練生:授業 機関業共に受受 関発共にできること が対象 が対象 が対象 が対象 が対象 が対象 が対象 が対象	標内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内あるいは授業直後に、授業内容を示まえた小レポートを実施 での注意・助害他 とと試験で点数を取ることで、単位を取得し憲法を理解できる さましょう。	機合はレポートに変更します。50% します。50%	,の、授業を受けようという			卒業語はは今の記録は、今の記録は、今の記録は、今の記録を表示できませた。 「「「「「」」では、「」では、「」では、「」では、「」では、「」では、「」では、	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	
小レボートの解解 学期は練選: 授業	標内容を踏まえた論述形式の試験を行います。実施が難しい場 内あるいは授業直後に、授業内容を示まえた小レポートを実施 での注意・助害他 とと試験で点数を取ることで、単位を取得し憲法を理解できる さましょう。	機合はレポートに変更します。50% します。50%	,の、授業を受けようという			卒業語はは今の記録は、今の記録は、今の記録は、今の記録を表示できませた。 「「「「「」」では、「」では、「」では、「」では、「」では、「」では、「」では、	ア:PBL(護題解決型学習) ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該 で学位授与の方針と当該授業科目の関連 国の骨格です。これからみなさんが活躍する「社会」の根本 がら解析方法を作る業を行きを行けます。みなさんの総別・前が 見見を作る力です。本講義を通して、上記のような力が身につく		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワー	7	